

生態環境研究 Eco-Habitat: JISE Research に関して

投稿規定 (2013 年 12 月版)

掲載の内容

本誌は、生態学に関する規定、応用を含めたオリジナルな内容の論文を掲載します。特に植生調査資料を含む植物社会学的な報文を歓迎いたします。

原稿の種類

原稿の種類は原著論文、短報、総説、研究ノート、資料、研究会記録、意見などとなります。

投稿資格

第一著者は本センターの研究会員である必要があります。ただし、編集委員が特に必要と認めた場合には、著者が非会員のみでも掲載する場合があります。

用語とページ

本文の用語は原則として英語もしくは日本語とします。本文中の動植物の学名にはイタリックの指定 (_ : アンダーライン) を行って下さい。命名、記載された植生単位名はイタリック + 太字 (_ _ : 破線アンダーライン) の指定とします。投稿原稿については特にページ制限は設けず、種組成表などの折り込み表の印刷も可能です。

原稿の採否

原稿の採否は編集委員会によって決定します。原則として、受け付けられた原稿のうち原著論文、総説、短報については校閲者による校閲が行われます。その結果、内容や体裁に問題があると判断された場合には投稿者に対し修正を求めます。受理できないと判断された場合は、その理由を記して投稿者に原稿を返却します。

原稿の提出

投稿原稿は投稿原稿送付状 (別紙; 日本人用) を添付し、本文、図、表のすべて 3 部 (すべてコピーで可) を編集幹事あてに送付して下さい。また同時に、電子ファイルのある原稿に関しては PDF に加え、Word, Excel, Jpg, Tiff などの原データファイルも CD や電子メールで編集幹事宛にお送りください。投稿原稿送付書の電子ファイルは生態学センターのウェブサイト <http://www.jise.jp/kankoubutsu/kankoubutsu.html> からダウンロードできます。

用紙と書き方

原稿は A4 版の用紙に、和文の場合上下左右を各約 2cm 空け 40 文字 35 行、英文の場合は上端を約 3cm、左右下端を各約 2.5cm 空けダブルスペースで印字して下さい。

構成

構成は以下の配列に準じます。

表題

著者名・所属

英文表題 (和文の場合)

英文著者名・所属 (和文の場合)

Synopsis (英文の場合 Abstract)

Keywords (5 語以内)

本文

摘要

謝辞

引用文献

短報の場合は摘要を，研究ノートの場合は Synopsis と摘要を省略します。

文献の引用

本文中の文献の引用は次の例に従い，4名以上のものについては「…ほか」，「…et al.」とします。

宮脇・奥田（1994）によれば…

…と述べられている（大場，1982，1983；宮脇ほか，1985；村上・中村・鈴木，2002）。

引用文献

本文中の文献は本文末に一括し，著者のアルファベット順に並べます。同著者は年号順に並べ，同年代の場合には年号の後に a, b をつけて区別します。文献は本文中に引用したものを全て記し，それ以外を含まないこと。

記述は以下の例にならい，さらに，本誌最新号の形式を参照下さい（ :スモールキャピタル，:イタリック）。

宮脇 昭・奥田重俊・藤原睦夫. 1994. 改訂版日本植生便覧. 910pp. 至文堂.

MUELLER-DOMBOIS, D. & H. ELLENBERG. 1974. Aims and method of vegetation ecology. 547pp. John Wiley & Sons, New York.

NUMATA, M., A. MIYAWAKI & S. ITOW. 1972. Natural and semi-natural vegetation in Japan. Blumen. 20 : 12-496.

鈴木時夫. 1966. 日本の自然林の植物社会学的体系の概観. 森林立地, 8(1) : 1-12.

中村幸人. 1986. 山地夏緑広葉樹林. 「日本植生誌 関東」(宮脇 昭編著), 283-291. 至文堂, 東京.

図・表

図・表は印刷に適するものを一枚ずつ別紙に書きます。図の説明は別紙にまとめ，図の右上端欄外には著者名と図番号を入れて下さい。表の説明は上部にまとめて下さい。写真の取り扱いは図に準じます。図・表・写真の挿入希望位置を本文原稿の右余白に朱書きして下さい。

別版

別刷は1論文につき50部まで無料で受け取ることが出来ます。50部を超える別刷を希望する場合は編集幹事にその旨を伝え，超過分の実費は著者が印刷所にお支払い下さい。

校正

投稿者は原則として初稿に限って原稿の校正を行います，誤植の訂正にとどめ，内容の変更は行わないで下さい。

著作権

著作権は国際生態学センターに帰属します。図表などの転載をする場合は許可が必要です。また本誌に掲載された報文はPDFによりインターネット上で公開されます。ご了承下さい。

問い合わせ

原稿の送付，校正，その他に関するお問い合わせ先は，編集幹事までお願いします。